

2021年9月2日

江南市議会議長 堀元様

請願人 佐藤病院 患者会 永和会
代表 松浦大介
住 所 江南市上奈良町 48 番地
請願団体 一般社団法人 愛知県腎臓病協議会
代表理事 伊藤寿男
住 所 名古屋市東区白壁 1-50
電 話 052-228-8900

紹介議員 河合正猛 牧野圭佑 大藪豊敬
鈴木 貞 掛布まち子

「心身障害者扶助料」支給廃止の 再検討を要望する請願書

【請願の趣旨】

私たち透析患者は1日置きに4～6時間の人工透析治療を受けなければなりません。現在、江南市には234名(2019年末現在)の透析患者がおります。透析導入の平均年齢は70.42歳、透析患者の平均年齢は69.09歳です。施設の透析患者の80%が70歳以上です。

2021年3月に江南市では「心身障害者扶助料の支給廃止」があり、見直しを要望いたしました。基礎疾患のある透析患者は新型コロナウイルスに感染すると重症化による死亡のリスクが高く入院施設も限られ、厳しい環境を強いられています。ワクチン接種も進んでおりますが、江南市860名近くの障害者は外出制限や感染すると肉体的・精神的にも大変ですが頑張っています。

生命をつなぐ「心身障害者扶助料」支給廃止の再検討をお願いいたします。

【請願内容】

1. 「心身障害者扶助料」支給廃止の再検討をして下さい。